



代表取締役 糸賀満喜子

皆さまこんにちは
2022年という新たな年を迎え、ひと月が過ぎましたがいかがお過ごしでしょうか。

2月1日は月のサイクルの始まりの新月の日にあたります。
新月のときは、新たに物ごとを始めたりお願いごとをすると良いといわれています。
新月がだんだんと満ちていくパワーが結果を出すエネルギーとなるということなので、改めて今年の決意や抱負を紙に書いてみるのも良いかもしれません。

また2月1日は「水瓶座の新月」でルールを示す土星とコンジャンクションであることから、心の奥底で依存してきた習慣や交友関係から脱却する新しいルールの確立を暗示しているのです。今を生き抜くうえで「これだけは譲れない」と考えているものをきちんと見極めるのに最適な日のようです。

「ポーとしてんじゃねえよ」と、某番組ではありませんが目まぐるしく動くこの時代にさまざまな情報を人任せにしていると、運やチャンスを逃しかねません。

とはいえ、毎日ピリピリしているのも疲れちゃいますね。ちょっとだけ夜空を見上げて月や星の存在を意識するだけでも宇宙のリズムを揃えることになります。

もしもいま、「時代の波に乗れていない・・・」と感じていらっしゃるのなら、今回の新月の日に志を立ててみませんか？

水瓶座は現状打破をサポートしますから、しっかりと新しい時代への幸運の道筋を開いてくれるはずですよ。

新月や宇宙のメッセージをうまく活かして、軽やかにそして輝きながらこの時代を過ごしていきましょう。

皆さまの願いが叶いますことを新月にお祈りいたします。



1月6日出雲教北島国造館にてご祈念しました。

PS：今月は2が12個連なる瞬間があります。何かが起こる予感が・・・。
(※2022年2月22日22時22分22秒)

新しいスタッフのご紹介

山田治永です。よろしくお願ひします！



所 属：	営業部	趣 味：	ドライブ
生 日：	昭和40年7月2日		麻雀
	かに座・O型	特 技：	スポーツ全般
好きな食べ物：	焼肉		

誠心誠意対応します。
気軽にお声掛け下さい

そらぷろLINE お友達登録キャンペーン実施中!

キャンペーン期間:2022年2月1日~2月28日



いつもそらぷろ通信をご愛読いただき誠に有難うございます。
脱炭素社会実現のための我々ができる一歩として、
今後、そらぷろ通信はそらぷろLINEに移行して
お客様へ更により良いお役立ち情報を発信させていただきます。
キャンペーン期間中にこれまでの郵送のお届けから
LINEへ移行していただいた方には500円のQUOカードをプレゼントいたします。
尚、QUOカードのお届け先の確認のためアンケートにお答えください。
(※クオカードプレゼントは一家族様一回限りとさせていただきます)

LINE登録する、郵送停止



LINE登録しない、郵送も停止



QRコードをご利用でない方は大変お手数をおかけしますが、下記のフリーダイヤル・FAX・はがきの返送のいずれかにてご希望をお聞かせ頂けると幸いに存じます。



有限会社

ソーラープロジェクト大社



0120-830-352

〈斐川ショールーム〉 〒699-0631 島根県出雲市斐川町直江4603-1
電話番号：0853-25-7325 FAX番号：0853-25-7323
お電話受付時間/10：00~19：00（火曜日のみ17：00迄）
定休日/水曜日

総取り取り切 6 9 3 8 7 9 0 176 島根県出雲市斐川町直江4603-1 有限会社ソーラープロジェクト大社 斐川ショールーム 行 出雲局 承認 0492 差出人有効期 令和5年11月30日まで 料金受取人払郵便 QRコードをご利用でない方は このはがきでも受け付けいたします https://www.solar-project.com/	切り取り線 1. 該当の項目に☑を入れてご投函お願いいたします。 <input type="checkbox"/> これまで通りそらぷろ通信の郵送を希望する <input type="checkbox"/> そらぷろ通信は不要なので郵送しないでほしい 2. コメント欄 その他ご意見ご要望がございましたらご記入ください。	谷折り お名前 ご住所 〒 () - - ※上記をご記入の上、個人情報保護のため「のりしろ」にのりを塗って〈谷折り線〉で折り返してご投函ください。 個人情報の取扱いについてお客様の個人情報の情報やサービスをご提供するために利用致します。詳しい内容につきましては弊社ホームページをご確認ください。 https://sayoko-moi.com/privacy-policy のりしろ のりしろ 総取り取り切
---	--	--

古事記

国譲り編

日本に自前の自然の現象や存在、水回り、あらゆるもの、自分の神様の心が宿るといふ考えが、自然に受け継がれてきた。受け継いだ宗教を超越した「おてんとさまがみているよ」という子供でも分かる教え、それは『古事記』の神々や国々の物語を、個人の表現でお伝えしています。

〈稲佐の浜におケツ注意報発令〉

バリバリ～～

ド、ドド～～ン！！

耳をつんざくような雷鳴がなり響いたかと思うと天の鳥船に乗ったタケミカズチが稲佐の浜に現れたの。

「な、何事か！！」

大国主が浜に駆け付けると剣をさかさまにして波の上を立てて剣の先っぽの上にあぐらをかいて座っているタケミカズチの姿があったの。おおおおお(・0・+)。

あえて剣の先っぽにあぐらをかくってオケツ切れないのかな？普通突き刺さるでしょ！…(´_`)ﾀﾞｰ…タケミカズチってどんなM男？って思ってしまうのはきじこだけ？？(*ノ・ω・)ノ ピヨコンゾ♪



↑は水木しげる先生の「古代出雲」から拝借しました

M男ミカズチが言うには「女のウシハケルこの中つ国は我が御子のシラス国と仰せである。女の心やいかに」

(お前が支配しているこの国は天照大神の統治する国と仰せである。お前の考えはどうだ)

※注：ウシハケは支配、所有、私物化の事
シラスは神々の宝物として大切にされる。統治の事

きっとお尻が痛いのを我慢してブルブルしながら叫んだんで迫力あったんだろうな～…(・艸・;)あああ

だけど大国主だって若いころは超イジメにあって2回も死んだにも関わらずそれからもさんざん命がけの修行を重ねて、半端ない苦勞してここまでまとめた大切な国だもの私物化してるなんて気持ちは全くなかったのね。

だからいきなり「お前が支配している・・・」なんていわれたもんだから驚いちゃって・・・

それでも大国主は慌てるそぶりも見せずに「私には答えられません。この国は戦いも無く、のどかに治まっています。どうしても国を渡せとおっしゃるのなら息子の事代主に答えさせます」と言い切ったの。

大国主が本当に国を私物化してたら「即断・即決」してるはずよね。答えを息子にさせると言ったってことは独裁者では無かった証拠よね。モチロン大国主がビビって息子に責任転嫁したなんてこともあるわけじゃない。

古事記の原文で事代主神は「八重事代主神」と書かれていて沢山の責任のある仕事を父親に代わって任されていた人ってことが分かるんだけど、そのときたまたま今の美保関あたりで釣りをしてたんだって。だから美保神社の御祭神で彘びす様として祀られているの。



事代主はとっても穏やかな方で「この国を譲れ!!」と言われたら「はい。どうぞ。」とすんなり返事したかと思うと海に向かって拍手をしてそのまま海に消えちゃった。何かを決めて拍手をする一本締め、三本締めはココのところから来ているらしいわよ。(´▽´)ノ"パチパチパチ!!)

出雲の国が安定した超巨大大国になった途端にいきなり「私のものよ～・・・」と言ってくる高天原側もどうかと思うんだけど父親が必死で作り上げた国を「ハイどうぞ」と即効で返事をするノ一気な事代主。

ホントにこのまま何事もなく国譲りが進むのかしら？出雲の国って譲られて良かったのかしら？地元民ならばそこのところ超気になるわよねこの続きは次回にね。

きじこでした～(´▽´)ノ"マターー!!



お客様の声をご紹介します！

地球環境を守りながら、万一の非常時に備えるうえでも
太陽光発電と蓄電池の導入をされる方が増えています。

昨年末に太陽光発電と蓄電池を設置頂いた雲南市にお住まいのA様のお声をご紹介します。

Q1. なぜ蓄電池導入を決意されたのでしょうか？

太陽光発電を設置してから10年が経過、売電価格が大きく下がるので、折角つくった電気を有効に使いたいと思ったから蓄電池を導入しました。

Q2. 何が決め手となって、弊社とご契約頂けたのでしょうか？

海老原さんに、我が家の光熱費と電気使用量をもとに、分かり易くていねいに説明していただき納得できたからです。

Q3. これから蓄電池の購入を検討される方に向けたメッセージをお願い

脱炭素社会に向けて皆さんが貢献していると思えて、未だいい気分になってます

イベントでお会いした時から、とても熱心に聞いて下さいました。仲睦まじいご夫婦でとてもホッとさせて頂きました。よい出合いをさせて頂き感謝しています。



有限会社

ソーラープロジェクト大社

本社：〒699-0722島根県出雲市大社町北荒木1057-4

☎ 0120-830-352

お電話受付時間/10:00~19:00・ショールーム営業時間/10:00~17:00・土日曜日も対応/定休日:水曜日